
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 149 号(2025.5.16)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 149 号をお届けします。

第 149 号の目次

1 活動組織の活動紹介

ちとせまち ほぜんたかはた おおいたけんぶんごおおの しちとせまち
☆千歳町保全高畑（大分県豊後大野市千歳町）☆

ため池の堤体や農道の法面に雑草抑制効果のある芝草を吹き付けることによって、草刈りの労力が減り、安全な作業環境が実現しています！

こうとうようすい
☆広桃用水広域協定運営委員会（群馬県前橋市）☆

農家と非農家が共同で水路清掃をしたり、休耕農地を利用して芋掘り大会をしたりするなど、地域全体で農地保全活動に取り組んでいます！

2 女性役員へのインタビュー

はすがたかんきょうほ ぜん にいがたけんせいろうまち
☆蓮潟環境保全チーム（新潟県聖籠町）☆

学校教育と連携して田植えや草刈りをしたり、老人クラブの方々と花の植栽を行ったりしています！幅広い年齢層が合同で農村文化の継承にも取り組んでいます！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

わかさちょうのうちみすこういききょうてい うつく とりはま つく ふくいけんわかさちょう
☆若狭町 農地水広域協定 美しい鳥浜を創る会（福井県若狭町）☆

年間の予定や活動実績が写真付きで分かりやすく紹介されています！広報誌だけでなくホームページでも積極的に情報発信を行っています！

4 令和 7 年度 5 月～7 月の多面的機能支払カレンダーを作成しました！

【編集後記】

■ 1 活動組織の活動紹介(1) ～千歳町保全高畑(大分県豊後大野市千歳町)～ ■

～地区概要～

大分県豊後大野市北東部に位置する千歳町高畑地区で活動しています。本地区は中山間地域であり、過疎化・高齢化により維持管理が困難な状況でしたが、平成 19 年度より農地・水・環境保全向上対策交付金の活用を始め、非農業者や地域外農業者と連携し、地域の農用地及び施設の維持管理を行っています。

活動範囲は、田 31ha、畑 21ha、農道 6.7km、水路 6.9km です。



ため池堤体吹付け作業

～主な取組～

◎ 本組織は、高齢化や過疎化により、一人ひとりにかかる草刈り作業の負担が増えている状況でした。また、ため池の堤体や農道法面に急傾斜が多く大変苦慮していました。そこで、平成 24 年頃からセンチピードグラスの吹付けを行い農地や施設の草刈り作業の労力軽減を図っています。



植生定着後草刈り作業(ため池)

◎ 毎年作業を行う中で、作業効率や雑草抑制効果も高まってきました。特にため池の堤体は土質が均一であり植生が良い傾向にありました。吹付け後 3 年間は、年 3 回の草刈りで植生が安定し、その後はセンチピードグラスの丈より伸びた草を刈るだけの効率的な作業となりました。



農道吹付け作業

◎ 結果として、センチピードグラスを施工することにより、当初の目的であった、労力の軽減と安全な作業環境を整備することが出来ました。今後も、組織内で話し合い、非農業者や地域外の農業者と連携して計画的に取り組んでまいります。

【水土里ネット大分：松田 伸也】



植生定着後草刈り作業(農道)

編集担当SDGsコメント

維持管理作業における負担が軽減される植生への転換や、安全な維持管理作業の整備は、目標 2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、非農業者・地域外農業者との連携は、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」に貢献しています。これからも非農業者の参加や地域をまたぐ協業活動を通じて、地域環境の計画的な保全が図られることを応援しています！



■ 1 活動組織の活動紹介(2) ～^{こうとうようすい}広桃用水広域協定運営委員会(群馬県前橋市)～ ■

～地区概要～

本組織は、群馬県の中央に位置する前橋市内を流れる一級河川「桃ノ木川」より取水する全 17 町で立ち上げた広域組織です。

活動範囲は、田 228ha、畑 128ha です。

～主な取組～

◎ 本組織は農業者だけでなく、自治会や水利組合等の地域住民も加わることで、農地維持活動や共同活動を地域全体で活発に行っています。

◎ 「田」の耕作前に農業者だけでなく、地域住民も参加した水路清掃作業を実施しています。昨今の局所的な豪雨により、農業用水路から住民が活用する道路に越水することを防止するため、農業用水路を地域住民と一緒に清掃しています。また、排水路への土砂流入を防止するため、農業者が中心となり、自治会と共に土留め用材料を購入し、直営施工を実施しています。

◎ 休耕農地を活用した芋掘り大会を開催しています。子供から大人まで多くの地域住民が参加しています。採れた芋は石焼き芋にして懇親を深めています。

◎ 本組織独自の「のぼり」を製作し、組織を構成する町へ配布しています。公民館等に掲げ、地域住民への広報活動を行っています。また、活動時に「のぼり」を掲げ地域住民が目にとめることにより、多面的機能支払交付金制度に関心をもってもらうきっかけを作っています。

【広桃用水広域協定運営委員会事務局 小池】



農業者と地域住民による水路清掃



地域住民による排水路土留め工事



地域住民による芋掘り大会



「のぼり」による広報活動

編集担当 SDGs コメント

田の耕作前に農業者と地域住民が共同で農業用水路の清掃作業を行うことにより、農業用水路からの越水を防止しています。さらに排水路への土砂流入を防止するため、自治会とも連携して土留め用材料を購入し、直営施工を実施していることから、目標 13「気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。」への貢献に繋がっています。

また、休耕農地を活用した芋掘り大会を開催し、焼き芋を配布して地域内の交流を深めていることから、目標 3「やすらぎや福祉の機会を提供する。」に貢献しています。

今後もこのような活動を通じて、地域住民にも関心を深めてもらえるように応援します！



■2 女性役員へのインタビュー ～^{はすかたかんきょうほ ぜん}蓮潟環境保全チーム^{にいがたけんせいろうまち}(新潟県聖籠町)～■

組織の概要

活動範囲：田 157.1ha

対象施設：水路 49.7km 農道 20.0km

活動開始時期：平成 19 年度

～ インタビュー ～

○話し手 五十嵐 順子さん

○聞き手 佐久間 真利子さん

○実施日時：令和 7 年 3 月 4 日

○実施場所：新潟県農地部環境課

Q：役員に女性が就いたきっかけを教えてください。

A：自治会の役員をやっている時に代表から保全チームの役員になってほしいと熱心に声を掛けられ、引き受けることになりました。

Q：役員を引き受ける際に抵抗はありませんでしたか？

A：声を掛けてくれた代表は 1 人ではなく親しくしていた 2 人同時に声掛けをしてくれたおかげで、抵抗を感じることはありませんでした。

Q：組織を運営する中で苦労したことを教えてください。

A：チームのメンバーが協力的で、地域の方々との交流ができるので苦労とを感じることはなく、楽しく活動をしています。

Q：役員として心がけている事を教えてください。

A：活動には、大勢の方々が快く協力してくれています。このため、女性役員として、自治会、育成会、老人会等幅広い年齢層の方々に活動の参画を呼び掛けるように心がけています。



蓮潟環境保全チーム
役員の五十嵐さんと佐久間さん



芝桜植栽前の記念撮影



老人クラブとの花の植栽

Q：特に力を入れて取り組んでいる活動内容はありますか？

A：学校教育との連携で小学生と田植え、田んぼの草取り、稲刈りを行っています。幼児、老人クラブ、福祉施設の方々とチューリップの球根植え、花の植栽・管理等を行っています。数年前に子どもたちと桜の苗木を植え、苗木にネームプレートをつけて「私の桜」として管理を行っています。毎年春に花見をしながらクリーン作戦を行っています。



学校教育との連携
(田植え、稲刈り)

Q：活動を行ってよかったことを教えてください。

A：自治会、育成会、老人会等幅広い年齢層が合同で、農村文化の伝承作業(さいの神、蓮湯神楽)を行うことにより、普段顔を合わせたことのない人と交流ができ集落が活性化してきています。また、育成会と桜の植栽、社会福祉協議会と花の植栽、学校教育との連携で田植え・稲刈り体験等を行うことにより非農家や子供たちに農業を理解してもらえるようになりました。



構成員総出による農村文化伝承作業
(さいの神、蓮湯神楽)

Q：今後の展望や目標を教えてください。

A：育成会の積極的な参加に向けて、子供たちが楽しめることを考えていきたいです。また、社会福祉協議会と農福連携作業で植栽活動を行っているのですが、今後も活動を継続していきたいです。



社会福祉協議会と植栽作業

【新潟県農地部農村環境課】

編集担当 SDGs コメント

幅広い年齢層の方に活動の参画を呼び掛けていることは、目標3「やすらぎや福祉の機会を提供する。」に貢献しています。また、女性役員が2人一緒に活動していることは目標5「女性の参画により地域や活動組織の取組の可能性を広げる。」に貢献しています。これからもみなさまの活動によって、地域農業への理解と地域資源の維持につながることを応援しています！



■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

わ か さ ち ょ う の う ち み づ こ う い き き ょ う て い う つ く と り は ま つ く ふ く い け ん わ か さ ち ょ う
 ～ 若狭町農地水広域協定 美しい鳥浜を創る会 (福井県若狭町) ～

広報誌の概要

年間活動等をまとめた広報誌を年間 1 回 (2 月) 作成し、地域住民に回覧するとともに、美鳥会ホームページで活動内容やその実績等を発信し、活動への理解促進と活動への参加を呼びかけています。

～工夫しているポイント～

- ポイント 1：活動日と活動内容を記載することで、年間の活動予定がわかるようにしています。
- ポイント 2：写真に感想等コメントをつけることで、参加者の活動を振り返り、活動の成果を実感できるように工夫しています。
- ポイント 3：広報誌に掲載した活動以外もタイムリーにホームページに掲載し、地域住民のみならず広く情報を発信しています。
- ポイント 4：地域内外からの草刈り作業への参加募集等を呼びかけています。

活動日・活動内容に写真・感想等のコメントを付け、年間の予定や活動の振り返り、活動の成果が実感できるよう工夫しています。



美鳥会 美しい鳥浜を創る会 広報

令和5年度後半の活動実績を報告します。

発行日 令和5年2月15日

美鳥会広報部



■防草シートの設置 Before & After

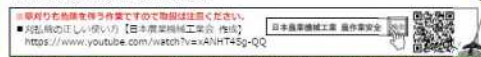
石川県羽前郡鳥浜地方を拠点とする地帯により、構想となられた方々に深く感謝の意を表するとともに、被災された数多くの皆さま及びそのご家族、関係の方々によりお祝い申し上げます。一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。さて、旧年中は、皆様のおかげで美鳥会の活動を進めることができました。本年も美鳥会の活動に少しでもご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

草刈りの共同作業をしてくれる方を募集しています

農家の減少や担い手の高齢化によって、農地の草刈りなどの作業が困難な状況が増えています。今後の鳥浜における農地の維持管理のため、草刈りの作業に協力いただける方を募集しています。草刈りは、予め作業日程を調整して出向いたしていただき、お支払いいたします。草刈り作業は、毎年各地で多くの農業者が主に行っている作業です。事故や怪傷のほか、作業前後の距離を十分とるなど事故防止には十分注意をしてください。下記のYouTube動画で詳しく説明されているので、草刈り経験のある方も今一度ご覧いただき安全のポイントを再確認ください。



※草刈りお勉強会を開催中です。お気軽にご参加ください。
■お勉強会の申し込み先【日本農業機械工業会 内務】
https://www.youtube.com/watch?v=AHHT45g-QQ



防草シート設置 10/21~10/24

鳥浜の用水路に防草シートを設置しました。用水路から陸の上部までを隙間なく、しっかりと防草シートで覆うことで、風による影響を低減し、陸全体における雑草の成長を長期間抑えることが出来ます。この草刈り作業から設置まで大変な作業ですが、皆様のおかげで無事に設置することができました。



コイ・フナの子魚捕獲・調査・放流 10/9

コイ育成田の子魚を捕獲し、調査と放流を行いました。今年もコイ・フナの子魚が大きく成長していました。なお、捕獲した稚魚は大きさを調査した後、旧用水路へ放流しました。方路へ出たコイはより大きく育つよう心から願っています。



草刈り作業への参加の呼びかけ等を行い参加者確保に努めています。

ホームページに組織の概要や活動計画・活動実績を掲載し広く PR しています。



ホーム 美鳥会 基礎活動 農村環境向上活動 計画・報告 広報誌 お問い合わせ

美鳥会

HOME / 美鳥会

美しい鳥浜を創る会・概要



美しい鳥浜を創る会、通称「美鳥会」（みどりかい）は福井県三方上中郡若狭町鳥浜を中心に農地・水・環境保全向上の為に平成18年に設けられた会です。年間を通し、農地における草刈り、水路、農道、遊休農地の点検、農道修理、排水路の泥上げなどの環境整備と共に、鳥獣害対策、花壇・公園の整備、魚道整備、稚魚の生育放流などの生態環境保全などを行っています。美鳥会を中心に、土地改良区、農家組合、富農組合、鳥浜区、女性の会、長寿会、子供育成会、鳥浜漁協・青壮年会・福井県海浜自然センターなど多くの支援を受けながら、鳥浜の環境整備にあたり、豊かな自然を次世代へ残し継承して行けるよう活動しています。

美しい鳥浜を創る会・組織図

最近の投稿

防草シート補修作業
2025年4月5日

令和7年度役員総会
2025年3月8日

広報誌
2025年2月10日

役員会 中間報告
2024年12月22日

防草シート張り
2024年11月10日

美鳥会 URL <https://torihama-midorikai.org/midorikai/>

■4 令和7年度 5～7 月の多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！■

多面的機能支払交付金の情報発信として、本交付金に関する各地のイベントの日程などをまとめたイベントカレンダーを作成しました。より本交付金を学びたい方や他組織の活動の様子を参考にしたい方などに活用してほしいです！ 本メルマガ掲載時より、イベントの情報が更新される可能性があるため、詳細は問合せ先までご確認ください。

月	日	曜	都道府県	イベント名（主催者）	備考	問い合わせ先
6月	24日	火	北海道	令和7年度農村振興 パネル展	多面的機能支払制度の PR （道庁ロビーにて、 PRパネルの展示や DVD上映による活動 事例の紹介、パンフ レットの配布など）	北海道農政部農村振興局 農村設計課 011-204-5399
	25日	水		（北海道農政部農村 振興局農村設計課）		

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは。ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしょうか。私は東京都最高峰の雲取山に登山に行きました。関東の山に登るのは初めてでしたが、尾根から常に富士山を望めることに感動しました！今後、関東近郊の他の山域にも足を運ぼうと考えています。

業務面ではまだまだ不慣れなことも多いですが、研修などの貴重な機会を大切にしながら一つ一つ着実にこなしていこうと思います。

いつもメールマガジンを読んでいただきありがとうございます。次回の投稿もお楽しみに！



◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp



高めよう 地域協働の力！

-----【発行】-----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：大澤、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85640）